

応募締切
3月7日(金)

鳩山町保健推進協力委員会 委員募集

募集人数
18人



わが町の健康づくり

委員になって一緒に活動しませんか



▲行政区ごとのテーマで開催している巡回健康教室



▲「つづけてスッキリ! 骨盤体操」教室風景

▶野菜のフルコースに挑戦! 健康料理教室



鳩山町保健推進協力委員会は平成6年に設置されて以来、町に暮らす皆さんの健康づくりのサポートを目的に、地域に根ざしたさまざまな活動を行っています。行政区ごとに実施する巡回健康教室をはじめ、体操や料理、ウォーキングといった健康教室を町保健センターとともに開催し、心と体を元気に保つための機会と情報を提供しています。また、保健センターでの

健診にも協力しています。委員として活動すること、自分の健康にも目を向けることができたり、わが町を知ることが出来るのも魅力のひとつです。一人一人はもちろん、家族が、そして地域全体が元気になることを目指して、保健推進協力委員会は今後も活動していきます。自分や大切な人の未来、町の未来に向けて、一緒に活動してみませんか。

募集要項

◆応募資格

- ①本町に引き続き1年以上住所を有する方
- ②平成26年4月1日現在において、満20歳以上の方
- ③応募日現在において、本町の審議会等の2件以上の公募委員となっていない方
- ④審議会等の公募委員就任回数が原則として過去5回以上でない方

◆活動内容

- ①健康づくりの正しい知識の習得および普及
- ②町の保健業務への協力
- ③地区活動による健康づくりの推進など

◆募集人員 18人

◆報償等 年額10,000円

◆任期 平成26年4月1日～平成28年3月31日

◆応募方法

町保健センター、役場健康福祉課(1階)、役場東出張所に備えてある応募用紙に必要事項を記入し、3月7日(金)(必着)までに、前記のいずれかに提出してください(土・日曜日、祝日を除く)。郵送の場合は町保健センター宛にお願いします。

◆委員の決定

応募者が募集人員に満たない場合は、応募資格を確認の上、原則として応募者を委員に決定します。募集人員を超えた場合は、公開抽選により決定します。公開抽選は、3月14日(金)午後2時から、町保健センター2階会議室で行います。

◆問合せ 町保健センター

〒350-0324 鳩山町大字大豆戸183-1
☎296-2530 FAX296-2832



はとやま 雑 感

町長 小峰孝雄

【今月のテーマ】交通事故死亡者ゼロ

鳩山町内では、1月10日現在、交通事故死亡者ゼロの日が約5年続いています。これはお隣の越生町に次いで県内で2番目の長さです。

実は私が町長に就任した平成20年には、立て続けに死亡事故が発生し、そのため特別な交通安全推進運動の体制を取った覚えがあります。



あれから5年、「西入間交通安全協会 鳩山支部」や「交通安全母の会」をはじめ、交通安全運動にご協力をいただいた皆様のご尽力、そして何よりも多くの町民の交通安全に対する取り組みにより、この交通事故死亡者ゼロが約5年にわたり続いています。本当にありがとうございます。これからもできるだけ長く続けられればと願っています。



死亡事故だけでなく、交通事故全般も比較的少ないようです。人身事故の発生率を調べてみますと、平成24年は、人口1000人あたりの人身事故の埼玉県の実生件数は、4.90件で、鳩山町は、3.16件、平成25年は11月末現在で、埼玉県、鳩山町それぞれ4.10件、2.48件です。いずれの年も県内の市町村の中では、低い方から5番目です。



人びとの安全・安心を脅かすものに、さまざまな災害があります。地震や台風などの自然災害を未然に防ぐことは難しく、被害をいかに最小限にとどめるのか、ということになります。交通災害は、その自然災害と違って人の力で発生を抑制することができます。これからもぜひ交通安全の取り組みにご協力ください。



3月16日には、念願の坂戸市と鳩山町を結ぶ新しい道路、入西赤沼線が開通します。車の流れも変化があると思われます。十分お気をつけてください。



トラブル情報

くらしの 110 番



消費者被害の未然・拡大防止を効果的に呼びかけるため、埼玉県消費生活支援センターから配信されている事例をご紹介します。

美容医療の施術、契約の前によく考えて！

【事例1】

美容外科のホームページに数十万円ですわ取りができるという広告があった。口周りのしわが気になっていたの、説明を聞きに行ったらカウンセラーの女性がいろいろ説明してくれ、料金表の200万円のところを示し「あなたはこれね」と言われた。

広告より高額なので不審に思ったが、今、会員になれば半額になると言われ契約し、勧められるまま当日手術を受けた。

術後、しわがとれてツルツルになったが1週間くらいで顔が元に戻ってしまった。効果がないのに高額な手術費用に納得できない。

【事例2】

顔がほっそりするという効果に期待して、美容クリニックに出向き注射を打つことにした。1回8万円で3回分契約すれば、効果がなかった場合に4回目が無料になるコースを契約した。1回目の施術後、顔がこわばる、食事がうまく取れなくなるなどの症状が出たので、これ以上の注射をやめたいと思った。

解約したいので未施術の2回分の代金を返金してほしいと言ったが断わられた。

美容医療サービス（二重まぶた手術、シワ・シミ取り、包茎手術等の美容を目的とした自由診療）の勧誘・契約・施術に関する深刻なトラブルにご注意ください。

低料金や割引を強調した広告を見て、カウンセリングを受けようと美容外科に行ったところ、高額な施術や即日施術を勧められる例が見られます。

美容医療は医療行為であるにもかかわらず、十分な説明がされていないケースや、施術後、予想外の腫れや痛みにも悩まされるケース、効果が無いと感じられるケースが発生しています。

こんなときどうしたらいいの？

- ① 消費者が選択できる医療なので、施術を受けるかどうかや医療機関、医師の選択についてはさまざまな情報を収集して判断しましょう。
- ② 美容医療は経済的負担が大きく、身体的負担やリスクがあることを念頭に、本当に自分に必要かどうかよく考えましょう。
- ③ 契約内容、解約方法、費用総額、施術内容、リスクを医師や医療機関によく確認し、その場で施術や契約を勧められても一旦家に書類等を持ち帰り、他の医療機関のサービスや価格と比較して検討しましょう。

問合せ：役場産業振興課 ☎296-5895